

～切れ目のない支援～ おもしろがかなうまち

市では、第2次石巻市総合計画の重点施策である人口戦略において、「結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちをつくる」を掲げ、各種施策に取り組んでいます。
子どもの成長ごとに利用できるサービスや助成などを確認してみましょう。

★がついている制度は4・5ページで詳しく紹介!

	出会い・結婚	妊娠・出産	0～2歳
手 助 成 な ど	① みやぎ結婚支援センター利用促進補助金 ③ 結婚新生活支援事業補助金	② 出産・子育て応援交付金事業	
		④ 産前産後国民年金保険料免除 ⑤ 産前産後国民健康保険料免除 ⑥ 新生児聴覚検査費助成事業(生後4カ月まで) ⑦ 未就学児に係る国民健康保険税均等割額の減免措置 ⑧ 児童手当 ⑨ 児童扶養手当 ⑩ 子ども医療費助成 ⑪ 国民健康保険税子ども均等割減免	
健 診		② 妊婦健診助成事業 ③ 妊婦歯科健康診査事業 ④ 産婦健診助成事業 ⑤ 新生児視聴覚検査事業 ⑥ 新生児(未熟児)産婦訪問指導	⑦ 乳児一般健診(2・8カ月) ⑧ 3～4カ月児健診 ⑨ 1歳児よちよち相談事業 ⑩ 1歳6カ月児健康診査 ⑪ 2歳児歯科健康診査
出 か け る		⑫ 子育て支援センター ⑬ 父親の子育て参加推進事業(パパの日事業、パパ講座) ⑭ 読書活動推進事業 ⑮ 子育てサークル・子育てサロン ⑯ 子どもセンター「らいつ」	
預 け る			⑰ 小規模保育事業所 ⑱ 保育所(園)・認定こども園 ⑲ ファミリーサポート事業★ ⑳ 病後児保育 ㉑ 一時預かり保育事業
相 談 サ ポ ー ト 学 び		⑫ 出産準備講座★ ⑬ 産前産後マイプラン作成★ ⑭ 育児ヘルパー事業(生後6カ月の前日まで)★ ⑮ お産と子育てリソースマップ ⑯ 子育て世代包括支援センター「いっしょいっしょ」★ ⑰ こども家庭センター★ ⑱ 産後ケア事業(生後5カ月の前日まで)★	⑲ もぐもぐ育児教室

ぼくたち・わたしたちの居場所・遊び場

● 子育て支援センター

さまざまなおもちゃや遊具があり、子どもがのびのびと遊ぶことができます。子ども同士の交流だけでなく、親同士の交流や情報交換の場でもあり、子育て相談や、子育て情報を得ることができます。

各センターでは、親子で楽しめるイベントや育児講座、成長測定なども行っています。

市内には子育て支援センターが12カ所あり、居住地区以外の子育て支援センターも利用できるの、ぜひお越しください。

☑ 子育て支援課(内線2553)



市ホームページ

● 子ども食堂

こども食堂はNPO団体や地域の協力により運営され、食事を無料・低価格で提供する「地域の居場所」です。

食事の提供だけでなく一緒に食事を作ったりするなど、他世代との交流の場になっています。

親子の笑顔が集まるこども食堂に来てみませんか。

☑ 石巻圏域こども食堂連絡会議
代表 特定非営利活動法人 やっぺす
☎ 23-8588



ホームページ

● 移動型児童館

子どもの居場所や遊び場を拡充するため、総合支所地区の公民館などで開設しています。

工作やお絵かき、おしゃべりなど自由に過ごすことができ、特にダンボール工作コーナーやカードゲームブースが人気です。

令和5年度は、延べ600人以上の方にお越しいただきました。

令和6年度のスケジュールは決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

☑ 子育て支援課(内線2552)



● 子どもセンター「らいつ」 ☎23-1080

らいつは「なにをしても、なににもなくともいい居場所」の児童館です。子どもの権利を大事にしなが、子どもの声を事業や運営に取り入れています。

体を動かして遊ぶのも、勉強するのも、本を読むのも、勉強するのも、おしゃべりするのも自由です。遊びを通して、創造性や自主性を身につけていきます。子どもだけでなく、親同士で交流や情報交換をしたり、子育てに関する講座やイベントも行っています。家でも学校でもない居場所、子どもセンター「らいつ」に遊びに来てみませんか?




開館時間 午前9時30分～午後7時 ※小学生は午後5時まで
休館日 第1・第3木曜日・祝日・年末年始



問い合わせ先

- ① SDGs 移住定住推進課(内線 4225)
- ② 健康推進課(内線 2421)
- ③ 保険年金課(内線 2336)
- ④ 子育て支援課(内線 2553)
- ⑤ 子ども保育課(内線 2528)
- ⑥ 保護課(内線 2505)
- ⑦ 総合相談センター(内線 2545)
- ⑧ 教育総務課(内線 5017)
- ⑨ 学校教育課(内線 5029)
- ⑩ 図書館 ☎ 93-8635



3歳～就学前	小学生	中学生	高校生
	⑫ 小学校入学祝金★ ⑬ 就学援助		高校就学支援金(☑各学校) 高校生奨学金給付金(☑各学校)
			
⑭ 3歳児健康診査 ⑮ 5歳児すこやか事業			
⑯ 幼稚園	⑰ 放課後児童クラブ		
⑱ 子育て短期支援事業(ショートステイ・ワイライステイ)			
	⑲ 学びサポートセンター「コイル」★ ⑳ 生活困窮世帯の子どもの学習・生活支援事業(小学4年生から)		
㉑ スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー			

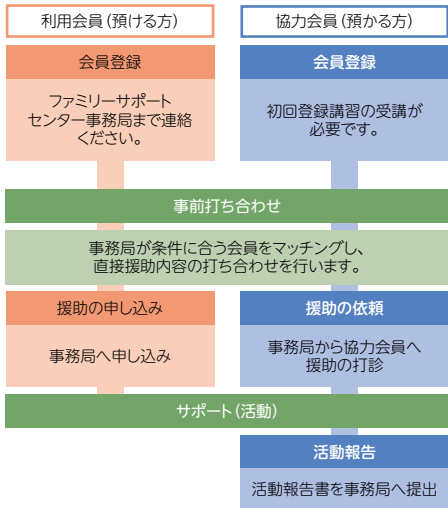
～切れ目のない支援～ ピックアップ

預ける ファミリーサポート事業

ファミリーサポートセンター事務局 ☎23-7407
子育て支援課 (内線2553)

利用会員(お母ね生後2カ月から小学6年生の子どもを預かってほしい方)と協力会員(預かることができる方)がそれぞれ会員登録し、協力して育児の援助活動を行います。会員募集中ですが、特に河南・牡鹿地区の協力会員が不足しています。子育てを頑張る方たちのために皆さんの力を貸してください。

利用方法



活動の時間と料金

	最初の1時間	以降30分毎
平日(午前7時～午後7時)	600円	300円
平日(午前7時まで、午後7時以降) 土日・祝日・年末年始	700円	350円

※子どもの送迎費用や食事、紙おむつ代などは別途利用会員の負担
※ファミリーサポート保険に加入します(事務局負担)

利用会員の声

- 何も打ち合わせもなく当日に預けるのは不安があるので、事前に打ち合わせができることがとても安心できます。
- 初めての預かりでファミリーサポートを利用しましたが、とても安心できました。2回目からは子どもも協力会員さんの顔を覚えていて笑っていました。何よりリフレッシュで使えるのが便利です。

協力会員の声

- 預かる前に情報をいただけるのでお子さんの好きな遊びが提供できます。お子さんの生活リズムに合ったタイムスケジュールが立てられるので預かる側も安心です。
- 自分も子育てをしてきたからこそ、子育て中のお母さんのお手伝いを出発することを嬉しく思います。

学び

出産準備講座

いっしょ issyo えきまえ ☎98-4158

妊産婦とその家族を対象に出産に備えて、妊娠・出産の経過や準備しておくことなどを学びます。参加は無料でささえあいセンターにて行っています。ぜひ参加してみませんか?
内容 産前産後マイプラン作成、妊娠～分娩の経過、妊娠中の異常や不快症状、妊婦体験、ベビースキンケア、母乳について、おむつ交換、沐浴体験など

利用者の声

- 病院にも聞きづらく、家でいつも1人なので、さまざまなことが聞くことができ、心強いです。
- おむつの替え方や服の着せ方が分かりやすかったです。話も飽きなくて聞きやすいです。
- 出産に向けて夫とイメージが持て、安心できました。 ・とても分かりやすく、実際に体験してみても理解が深まりました。

沐浴体験の様子



サポート

育児ヘルパー事業

子育て支援課 (内線 2554)

産前産後の大変な時期にヘルパーを派遣することで、負担を軽減し、身体と心を休めて安心して子育てができるようにサポートを行います。

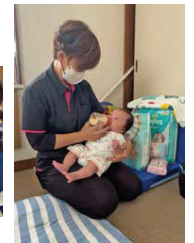
利用について

期間 母子健康手帳交付後から産後6カ月の前日まで(土日・祝日・年末年始を除く)
時間 午前9時～午後5時(1日2時間まで)
回数 原則20回以内 1日2回まで(多胎出産は30回以内)
料金 市民税所得割課税世帯は1時間あたり250円 ※それ以外は無料
サービス内容
・家事:調理、洗濯、住居内の掃除、生活必需品の買い物など
・育児:おむつ交換、衣服の着脱、授乳、沐浴の介助など

利用者の声

- 初めての出産で悩んだが、ヘルパーさんにアドバイスをもらえ非常にありがたかったです。
- 家で子どもと一緒にいられる時間が増えて、家事が減ったことにより気持ちに余裕ができました。

上の子のお世話も行います



授乳の様子

サポート 学びサポートセンターCOIL【コイル】

☎22-4157

「COIL」とは「Consultation(相談)」、「Independence(自主・自立)」、「Learning(学び)」の頭文字を取った新しい教育サポートセンターの名称です。学校生活におけるさまざまな相談と児童生徒一人一人に適した学習支援を行っています。
「学校に行くのを渋るようになった」、「友だちの話をあまりしなくなった」などの悩みを抱えた時はいつでも相談ください。児童・生徒のペースや考えに合わせて学びを支援します。
支援内容
・「相Talk(あいとーく)」:相談・支援機能
・「心Reach(こころち)」:訪問による学習支援機能
・「学Base(まなべす)」:通所による学習支援機能・体験活動



ホームページ



サポート こども家庭センター

☎24-6848

従来の「子育て世代包括支援センター」と「市区町村子ども家庭総合支援拠点」の機能を見直し、子育て家庭に対して一体的な相談支援を実施する「こども家庭センター」を4月から子育て支援課内に開設しました。
妊娠や子育てに関して、さまざまな悩みを抱えている方の課題解決のため、必要な支援内容につなぐ「サポートプラン」を作成し、子育て支援機関と連携しながら、継続的な支援を行います。

サポート 子育て世代包括支援センター

☎24-6878

子育て世代包括支援センターは妊娠中の方、18歳未満の子どもを育てている方が困ったときに使える窓口です。スタッフが話を聞いて、必要な情報、サービス、人、居場所などへ適切につなぐお手伝いをします。
来所相談のほか電話相談、メール相談も受け付けています。気軽に利用ください。
☎ いっしょ issyo えきまえ(殿町15-2 ささえあいセンター2階) ☎98-4158 ☎080-1664-2936
☎ いっしょ issyo へびた(のぞみ野2丁目2-4) ☎24-6878 ☎080-9259-0361



サポート 産前産後マイプラン

いっしょ issyo えきまえ ☎98-4158
いっしょ issyo へびた ☎24-6878

子育て世代包括支援センター「いっしょ issyo」では、産前産後に安心して子育てや生活を送るためのツールとして「産前産後マイプラン」を作成しています。生活スタイルにあったプランをスタッフと一緒に作ります。乳幼児健診や子育てのサービスが分かったり、希望者には電話相談も受け付けています。

利用者の声

- 子どもが生まれてからのサービスが一覧になっていて分かりやすいです。初めての出産で、サービスのことを全く知らなかったので、困った時に見返すことができるのがありがたいです。
- 市外出身なので、どんなサービスや場所があるのかわからず不安でした。作成することで月齢に合わせて何を行うと良いか目安が付けられます。また、地域と繋がる架け橋、相談の受け皿となっていました。



産前産後マイプラン

サポート

産後ケア事業

健康推進課 (内線 2421)

赤ちゃんの世手で手一杯で、身体と心を休める時間がとれない産後のお母さんに、助産師から授乳や心身のケア・子育てのアドバイスなどが受けられます。

利用について

期間 産後5カ月の前日まで 時間 午前10時～午後3時
回数 1回 料金 1,000円(昼食代含む)
サービス内容
・お母さんへのケア:健康状態チェック、乳房ケアを含む授乳のアドバイス、育児相談など
・赤ちゃんのケア:体重測定などで発育状況のチェック、沐浴など



助成

小学校入学祝金

☎986-8501 (住所不要) 子育て支援課 (内線 2553)

対象 今年度小学校に入学した第2子以降の子の保護者 (令和6年5月1日時点で市内に住所を有すること)
支給額 対象児童1人につき3万円
申込方法 申込書を郵送または窓口へ持参してください。 ※申込書類は各小学校または市ホームページにて取得できます。
申込期限 6月28日(金) ※当日消印有効



ホームページ

子育てメール相談

子育てについての悩みごとや不安に思っていることを相談してみませんか?メールでの相談を受け付けています。



教えて☆助産師さん

赤ちゃんのからだのことや気持ちのこと、ミルクのことなど、ママやパパからのよくある質問を掲載しています。



いっしょんすこやか赤ちゃんチェック表

母子健康手帳交付時に配布しています。産前産後に利用できる情報をまとめています。



子育て応援アプリ「SHIMO」

子育て世代に必要なイベント情報、手続き情報などが届くアプリです。マタニティ期から登録でき、健診や予防接種などの目安も登録できます。



赤ちゃんとの新しい生活を安心して楽しむよう地域に密着した情報を掲載しています。

